

①. 「子宮頸がん検診」の助成金【 交付要領 】

1. 対象者 … 22歳以上の偶数年齢となる被保険者及び被扶養者
(当該年度に対象年齢となり受診時に被保険者、被扶養者資格のある方)
※対象年齢は、当該年度の3月31日時点とします。
2. 対象の検診 … 子宮がん検診の内、子宮頸がんの検査を対象
(子宮体がん、卵巣がん、腫瘍マーカーの検査は、対象外とします)
3. 受診期間 … 令和5年4月～令和6年3月迄の受診(年間)
(※ 会計年度の都合上、2月頃までの受診をお奨めします)
4. 交付金額 … 申請者(受診者) 1人当たり上限2千円迄の実費を補助
(2年に1回限り)
(1)被保険者の申請は、事業所あてに一括交付いたします。
(2)被扶養者の申請は、健保組合で受付審査後、被保険者の指定口座に交付します。
5. 申請用紙 … (1)被保険者の申請は、事業所を通じてお知らせします。
受診された方の健保番号、氏名、受診日(領収日)に加え、領収金額を確認のうえ、2千円未満の場合は実費負担額を記入し、事業主代表印を押印のうえ、ご提出ください。(別紙1)
(2)被扶養者の申請は、受診者が健保組合に申請してください。
受診された方は健保組合のホームページより所定の様式を印刷し必要事項をご記入のうえ、当該検診の領収書の原本を添えて健保組合まで、申請してください。(別紙4)
なお、領収書の添付ない場合や詳細が不明な場合は対象外とします。
6. 申請期間 … 令和5年4月～令和6年3月5日迄(必着)
※ 年度末の3月分は、速やかに申請してください。
7. 交付時期 … 申請書到着後、被保険者等の資格や重複申請などを審査し、約1ヵ月後を目途に交付します。
1ヵ月ごと又はある程度まとまった時点で数回に分けて申請頂いても結構です。
8. その他 … 注1) 乳がん(40歳以上偶数年齢)・子宮頸がん検診を受けた場合、それぞれが対象です。(上限2千円ずつ)
注2) 人間ドックや健診時のオプション検査等による検査(但し、市町村補助等により自己負担のないものや、診察に伴う検査は保険診療につき、対象外とします。
なお、領収書の原本の提出が必要となります)

(申請にあたり)

被保険者の方の申請は、前年度と同様に領収書を以って、受診日・検診内容・領収金額をご確認ください。事業主様の証明により健保組合への領収書の提出・添付は不要です。